

第 47 回筑波大学学園祭「雙峰祭」

学園祭実行計画書

追加提出分

運営要領

二次予算案

学園祭参加企画リスト

筑波大学学園祭実行委員会

第 47 回筑波大学学園祭「雙峰祭」

運営要領

I. 概要

II. 詳細

I.	概要	4
D.	日程	4
E.	会場	4
F.	主催・後援	5
J.	ホームカミングデーとのコラボ	5
II.	詳細	6
A.	委員長団	6
B.	財務局	6
C.	総務局	7
D.	広報宣伝局	8
E.	渉外局	10
F.	推進局	11
G.	総合計画局	14
H.	情報メディアシステム局	15
I.	ステージ管理局	17
J.	本部企画局	21
K.	案内所運営部会	24

I. 概要

以下の項目に関する内容を追加・変更する。

D.日程

E.会場

F.主催・後援

J.ホームカミングデーとのコラボ

D. 日程

準備日 : 2021年11月5日(金)

本祭1日目 : 2021年11月6日(土)

本祭2日目 : 2021年11月7日(日)

片付け日 : 2021年11月8日(月)

企画ページ(詳細は「II.詳細 H.情報メディアシステム局」)の公開期間は原則、以下の通りとする。

公開開始 : 2021年11月6日(土) 10:00

公開終了 : 2021年11月30日(火) 23:59

E. 会場

1. 一般使用場所

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学園祭当日に企画団体及び来場者¹は大学構内に入場しない。したがって、学園祭実行委員会(以下、学実委)は企画団体及び来場者の使用する会場の調整・管理を行わない。

2. 学園祭実行委員会使用場所

学園祭の統括のため、学園祭実行委員会(以下、学実委)は、本祭及びその直前直後に大学構内の一部場所を使用する(詳細は別添資料「直前・直後の使用場所」)。また後夜祭及び後夜祭に向けた準備のため、吉本興業東京本部とつくば国際会議場を使用する。

¹ オンライン雙峰祭のコンテンツを閲覧・視聴する者及びコンテンツに参加する者。

F. 主催・後援

主催： 全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議（以下、全代会）

後援： つくば市

J. ホームカミングデーとのコラボ

卒業生ホームカミングデー²にて学園祭の紹介ブースを設ける。

² 筑波大学・旧図書館情報大学の卒業生・修了生及びその家族を対象として行われる、筑波大学の現況を紹介する行事。11月6日（土）にオンライン交流ツール「oVice」を利用して開催される。

II. 詳細

A. 委員長団

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

5. 当日運営の統括

5. 当日運営の統括

当日の運営を統括し、緊急時等の対応にあたる。必要に応じて学生生活課等の関連組織と協議し、判断を下す。

(1) 企画ページの統括

企画ページに対して巡回を行い、企画が正常かつ適切に運営されているかを確認する。問題がある場合は、注意や警告書の発行・企画中止等、学実委が定めた対応を行う。なお、学実委内の連絡には電話・Slack・Microsoft Teams を使用する。

(2) 電話対応

学外との電話連絡等は、原則として学園祭実行委員会室（共同研究棟 B206）に待機している実行委員が行う。

(3) FAQ 対応

学園祭当日及び以前以降においてよくある質問を集約し、雙峰祭公式ホームページ（以下、雙峰祭公式 HP）（詳細は「II.詳細 H.情報メディアシステム局」）に掲載を行う。

B. 財務局

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

3. 運営資金の調達

3. 運営資金の調達

(2) 筑波大学紫峰会基金 課外教育行事援助金

今年度は筑波大学紫峰会基金に課外教育行事援助金を申請しない。

(3) 茗溪会援助金

今年度は一般社団法人茗溪会に茗溪会学生生活動支援援助金を申請しない。

(4) 筑波大学基金

今年度は筑波大学基金に援助金を申請しない。

C. 総務局

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

5.企画団体への各種連絡・指示

6.一般企画の公開終了管理

7.SNS を用いた宣伝活動

5. 企画団体への各種連絡・指示

(2) マニュアル

企画団体が企画を実施する上で必要な事項を記載した以下のマニュアルを作成し、
雙峰祭オンラインシステム³に掲載する。

① HP 作成マニュアル

ホームページ（以下、HP）を作成する企画団体に対して著作権の侵害への注意喚起をする内容や、コンテンツの掲載方法をまとめたものである。

② 生配信マニュアル

学園祭当日に生配信を行う企画団体に対して著作権の侵害への注意喚起をする内容や、教室貸出に際しての注意、レンタル物品に関する案内をまとめたものである。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、教室貸出は中止になったため、教室貸出の部分は使用しない。

6. 一般企画の公開終了管理

11 月末に公開を終了する企画ページに掲載する各一般企画の HP の中で、早期での公開終了の申請があったものについて、連絡及び管理し、公開終了を行う（詳細は「II.詳細 H.情報メディアシステム局」）。

³ 学園祭の実施に際して企画団体との必要な連絡や各種申請を行う Web システム（詳細は「II.詳細 H.情報メディアシステム局」）。

7. SNS を用いた宣伝活動

以下のアカウントを運用し、企画団体向けの情報及び、一般企画とステージ企画の学術参加枠や委員会開催企画学術部門（詳細は「II 詳細 J.本部企画局」）についての情報を広報宣伝する。

□ Twitter

- 雙峰祭企画連絡用アカウント（ユーザー名：@kikakurenrakun）
- 雙峰祭「つくラボ」（ユーザー名：@tsulab21）

D. 広報宣伝局

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

1. 広報宣伝活動
3. 学園祭公式グッズの制作
4. オフィシャルポスターの制作・管理
5. 広報宣伝の管理

1. 広報宣伝活動

(1) オフィシャルポスターの掲示

筑波大学構内の及びつくば市内の近隣商店・公共交通機関等にオフィシャルポスターの掲示を依頼する。詳細は「令和 3 年度オフィシャルポスター掲示依頼先リスト」に記載する。

(4) 学内での宣伝活動

① 宣伝看板

今年度は宣伝看板を設置しない。

③ カウントダウン看板

今年度はカウントダウン看板を設置しない。

④ 学食トレイ

今年度は食堂における学食トレイへの広告掲載を実施しない。

⑤ 図書館展示

今年度は図書館展示を実施しない。

(5) SNS を用いた宣伝活動

以下のアカウントを運用し、学園祭及び学実委についての情報を広報宣伝する。

① Twitter

- 筑波大学学園祭「雙峰祭」(ユーザー名：@sohosai)
- 雙峰祭広報担当そばたん (ユーザー名：@spspsptn)

② Instagram

- 筑波大学学園祭「雙峰祭」(ユーザーネーム：sohosai)

③ Facebook

- 筑波大学学園祭「雙峰祭」(ユーザーネーム：sohosai)

3. 学園祭公式グッズの制作

公式グッズの制作により学園祭のブランディングを図る。制作した公式グッズは、個人協賛の返礼品として用いるほか、各種公式 SNS アカウントでのプレゼント企画に使用する。公式グッズは缶バッジ・クリアファイル・トートバッグの 3 種類を制作する。

(1) 制作品目

販売については、オンライン物品販売(詳細は「II.詳細 F.推進局」)の一環として行う。送料は一律 200 円とし、1300 円以上の購入を行った場合に送料を無料とする。

- 缶バッジ A (1 個 150 円)
- 缶バッジ B (1 個 150 円)
- 缶バッジ C (1 個 150 円)
- 缶バッジ 3 個セット (1 セット 400 円)
缶バッジ A、缶バッジ B、缶バッジ C のセット。
- A4 クリアファイル A (1 枚 400 円)
- A4 クリアファイル B (1 枚 400 円)
- A4 クリアファイル 2 種セット (1 セット 600 円)
A4 クリアファイル A、A4 クリアファイル B のセット。
- トートバッグ (1 個 900 円)
- グッズ 3 種全部セット (1 セット 1600 円)
缶バッジ A、缶バッジ B、缶バッジ C、A4 クリアファイル A、A4 クリアファイル B、トートバッグのセット。

(2) グッズ発注先

販売するグッズの発注先は以下の通りである。

- A4クリアファイル：ボラネット（大洞印刷株式会社）
- トートバッグ：トートバック工房（株式会社エーリングサービス）
- 缶バッジ：Secondpress.us（株式会社ノート）

また梱包に使用する物品は以下の通りである。

- スマートレター（日本郵便株式会社）
- レターバックライト（日本郵便株式会社）

4. オフィシャルポスターの制作・管理

(1) 発注先

株式会社プリントパック及びラクスル株式会社

5. 広報宣伝の管理

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、広報宣伝の管理を行わない。したがって各企画団体に対し、所定の方法で申請を行うことで学生用掲示板にポスターを掲示することができること、各企画団体が学生用掲示板を利用する際は、エリア支援室や学生生活課から個別に許可を得る必要があることを連絡する。

ただし宣伝規定に記載を行う以下の禁止事項に抵触した企画団体に対しては、注意及び企画中止の警告を行う。

- 著作権の侵害にあたる宣伝を行うこと
- 学実委が定めたマスコットキャラクター・ロゴを使用して宣伝を行うこと
- 他の企画団体に不利益を与える宣伝を行うこと
- その他公序良俗に反すると判断される宣伝を行うこと

E. 渉外局

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

1. 運営資金の調達
2. 物品調達
3. アンケート回答者への景品の郵送

1. 運営資金の調達

(1) 構成員援助金

今年度は構成員援助金による学園祭への資金援助を依頼しない。

(2) 協賛金

企業等の団体に対して、学園祭への金銭協賛を依頼する。また協賛内容に応じて企画ページに団体の名称を掲載するか、オンラインステージ生配信部門（「詳細は「II.詳細 I.ステージ管理局」）にて協賛団体のCMを流す。CMは各協賛団体が作成する。

(3) 個人協賛

個人からの学園祭への金銭協賛を受け付ける。また、協賛に対して返礼品（詳細は「II.詳細 D.広報宣伝局」）を用意する。

2. 物品調達

企業等の団体に対して、学園祭の運営に必要な物品の協賛を依頼する。協賛で受領した、または借用した物品は、委員会開催企画の運営等に用いる。また、協賛してもらった団体の名称を企画ページに掲載する。

3. アンケート回答者への景品の郵送

来場者アンケートの回答者に、抽選で景品を贈呈する。なお景品は物品調達で受領したものとし、送料は学実委が負担する。

F. 推進局

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

- 1.各種物品申請
- 2.各種物品調達
- 3.オンライン物品販売

1. 各種物品申請

企画団体への教室貸出の中止に伴い、今年度は各種物品の借用を行わない。

2. 各種物品調達

(1) レンタル会社を通じた物品調達

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、今年度はレンタル会社を通じた物品調達を行わない。

(2) リヤカー

今年度は使用しないが、経年劣化に伴う買い替えに予算を執行する。

(3) テント

今年度は使用しないが、経年劣化に伴う買い替えに予算を執行する。

(4) 暗幕

企画団体への教室貸出の中止に伴い、今年度は暗幕の調達を行わない。

(5) 消毒液用容器

今年度は使用しないが、経年劣化に伴う買い替えに予算を執行する。

(6) 消火器

今年度は使用しないが、経年劣化に伴う買い替えに予算を執行する。

3. オンライン物品販売

オンライン物品販売を「企画団体が学実委の管理のもとで物品の販売を行うこと」と定義し、企画団体のインターネットを介した物品販売及び学園祭公式グッズの販売を学実委が管理する。

(1) 学園祭公式グッズの販売

BASE 株式会社⁴に販売の仲介を依頼する。BASE 株式会社の販売ページ作成ツールを利用して、学園祭公式グッズ用の物品販売ページを学実委が作成し、販売する。また学実委は来場者の注文に応じて梱包を行い、発送までの物品の管理を行う。学園祭終了後学実委は、梱包した物品をまとめ、発送を以下の通り依頼する。

仲介依頼先：BASE 株式会社

発送依頼先：ヤマト運輸株式会社及び日本郵便株式会社

⁴ BASE ホームページ：<https://thebase.in/>

(2) 芸術祭グッズの販売

BASE 株式会社に販売の仲介を依頼する。一部企画では GMO ペパボ株式会社⁵を物品販売の仲介業者として利用する。芸術祭の企画団体が行う出品の統括は芸術祭実行委員会が行い、学園祭実行委員会に BASE 株式会社及び GMO ペパボ株式会社とのやりとりを委託する。

① BASE を介した販売

学実委は BASE 株式会社の販売ページ作成ツールを利用して、芸術祭企画用の物品販売ページを作成する。また販売ページやアカウントの管理、販売物品の梱包・保管・発送及び BASE 株式会社との金銭のやりとりを行う。学園祭終了後学実委は、梱包した物品をまとめ、発送をヤマト運輸株式会社及び日本郵便株式会社に依頼する。

② SUZURI を介した販売

学実委は GMO ペパボ株式会社の販売ページ作成ツールを利用して、芸術祭企画用の物品販売ページを作成する。また販売ページやアカウントの管理及び業者との金銭のやりとりを行う。販売物品の制作・梱包・保管・発送は、学実委が GMO ペパボ株式会社に委託する。

(3) その他の企画団体

BASE 株式会社に販売の仲介を依頼する。BASE 株式会社の販売ページ作成ツールを利用して、その他の企画団体用の物品販売ページを学実委が作成し、販売する。BASE 株式会社とのやり取りは全て学実委が行う。また学実委は来場者の注文に応じて梱包を行い、発送までの物品の管理を行う。学園祭終了後学実委は、梱包した物品をまとめ、発送を以下の通り依頼する。

仲介依頼先：BASE 株式会社

発送依頼先：ヤマト運輸株式会社及び日本郵便株式会社

⁵ SUZURI by GMO ペパボ： <https://suzuri.jp/>

G. 総合計画局

以下の業務に関する記述を追加・修正する。

- 1.会場配置計画
- 2.電気計画
- 3.机・椅子移動計画
- 4.総合交通計画

1. 会場配置計画

(1) 企画実施・収録場所及び企画実施・収録日程の決定

① 事前収録

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、事前収録に関わる教室貸出は行わない。

② 当日生配信

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当日生配信に関わる教室貸出は行わない。

(4) 生配信制度

学園祭期間において、YouTube Live を用いて生配信する制度を運用する。生配信は一般企画団体がそれぞれ有するアカウントから行う。

① 企画書

生配信の実施を予定している企画団体に対して、実施する企画の詳細について記載した書類（以下、企画書）の提出を求める。企画書には以下の内容を含む。

配信の所要時間

学術参加枠を除き、1日45分以下で2日間の実施とする。学術参加枠については45分以上の生配信を認める。

Zoom 使用の有無

以下の条件を全て満たす場合にのみ、生配信でのZoomの使用を許可する。

- ミーティングのホストは学実委が単独で行うこと
- 来場者のZoom ミーティングの参加は全面的に禁止すること
- 企画の責任者がZoom ミーティングの画面をキャプチャしてYouTube Liveで配信を行うこと
- 学実委による技術的サポートは一切行わないこと

- 配信時のトラブルについて、学実委は自らに明確な過失が認められる場合を除き、その責任を一切負わない。

配信する内容

配信内で使用する楽曲・音源

以下の理由により、生配信における楽曲・音源の使用を許可する。

- 企画書の項目にて、著作権・著作隣接権等の確認は原則として各企画の責任の下で行うことを確認しているため。
- 企画書を事前に学実委が審査することで、どの楽曲・音源を使用するかを把握することができるため。
- YouTube Live を使用することにより、著作権侵害対策が講じられると判断できるため。

使用場所の一覧と各場所における人数

各企画で実施する感染防止対策

2. 電気計画

学実委の電力使用を管理するとともに配線計画を行い、会場内に電力を供給する。また、必要に応じて、株式会社近鉄ビルサービス・有限会社信濃電設と連絡をとる。企画団体向けの電気計画は行わない。

3. 机・椅子移動計画

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、企画団体の申請による机・椅子等備品の移動は行わない。ただし、学園祭実行委員会使用場所（詳細は「I.概要 E.会場」）での机・椅子等備品の移動は行う。

4. 総合交通計画

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当日の交通整理に関する業務を行わない。

H. 情報メディアシステム局

以下の業務に関する記述を追加・修正する。

1. システムの開発及び情報基盤の維持・管理
2. 各種 Web サイトの制作・管理
3. 各種映像の制作
4. 学園祭生中継プロジェクト
5. オンラインステージ生配信部門の管理・運営

1. システムの開発及び情報基盤の維持・管理

(2) 学実委内情報環境の維持・管理

学実委が所有している各種情報系機材及び通信インフラについて、セキュリティ対策や必要な部品の交換等の保守作業等を行う。

さらに、学実委内の作業の質の向上を目的に学園祭実行委員会室内に Microsoft Office・Adobe Premiere Pro 等のソフトウェアを搭載した共用の PC を設置し、その維持・管理を行う。

(6) 雙峰祭コンテンツ投稿システム

学園祭のオンライン開催に際して企画団体が Web サイトに掲載するコンテンツの提出と校閲を円滑に行えるよう、Web システム「雙峰祭コンテンツ投稿システム」の開発及び運用を行う。

一般企画及びステージ企画オンデマンド部門において、本システムを用いて以下の方法から選択してもらい企画ページに掲載するコンテンツを提出・投稿してもらう。

- 企画団体が掲載内容を本システムに直接打ち込み、ブログ形式で投稿する。
- 企画独自でページを用意し、そのドメインを投稿する。

2. 各種 Web サイトの制作・管理

雙峰祭公式 HP 等の各種 Web サイトの制作・管理を行う。また、これらのサイトにて学園祭及び学実委に関する情報を発信する。

さらに、企画団体から提出されたコンテンツを元に雙峰祭公式 HP に掲載する企画ページの制作を行い、学園祭の開催時に公開する。また企画ページは 11 月 30 日に公開を終了する。ただし権利上の問題等で早期の公開終了を希望する各企画の HP については、総務局及びステージ管理局の管理・連絡の下、早期の公開終了を行う。

3. 各種映像の制作

学園祭及び学実委広報活動に関わる以下の映像の制作を行う。

- 生中継時に必要に応じて使用する幕間用番組
- 後夜祭のオープニングおよびエンディング映像
- オープンキャンパスにおける宣伝映像
- 企画ページ及び雙峰祭コンテンツ投稿システムに関する説明動画

4. 学園祭生中継プロジェクト

(1) 概要

YouTube Live を利用し、当日の様子を当局所有のカメラ及びレンタルカメラ等の中継機器を用いて中継する。また、事前に作成された動画の生配信をする（詳細は「II. I.ステージ管理局」）。当日の生中継拠点、直前期の作業の拠点として 1E202、1E203 を使用する。

□ 中継する企画

- オンラインステージ（詳細は「5.オンラインステージ生配信部門の管理・運営」）
- 後夜祭（詳細は「II.詳細 I.ステージ管理局」）

□ カメラのレンタル先

株式会社 PANDASTUDIO.TV

5. オンラインステージ生配信部門の管理・運営

事前に企画団体により提出された動画を用い、学園祭生中継プロジェクトとして学園祭当日に配信を行う際、権利上の問題が生じる企画について再編集等の対応を取る。なお、企画団体より提出された動画における楽曲・音源等の著作権確認は原則として企画団体が行う。また、学実委に委託されたものはステージ管理局が確認を行う（詳細は「II. 詳細 I.ステージ管理局」）。

I. ステージ管理局

以下の業務に関する記述を追加・修正する。

3.企画団体への各種連絡・対応

4.式典の管理・運営

5.本祭におけるステージの管理・運営

6.後夜祭における管理・運営

8.ステージ企画の公開終了管理

3. 企画団体への各種連絡・対応

(2) ペナルティ制

学実委の定める基準に従って企画団体にペナルティポイントを与え、その合計値が学実委の定める値に達した企画団体には企画中止の措置をとる。

4. 式典の管理・運営

今年度は筑波大学基金・紫峰会基金・茗溪会に支援金申請を行わないため、目録贈呈は実施しない。学長挨拶・副学長表彰に関しては、事前収録した動画を企画ページに掲載する。緊急事態宣言・茨城県非常事態宣言等の発出により、事前収録が実施不可能になった場合、副学長表彰は中止する。

5. 本祭におけるステージの管理・運営

□ オンラインステージ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、運営要領記載のオンラインステージ企画を「オンラインステージ企画生配信部門」とし、企画団体がコンテンツの提出期限を延長することが出来る「オンラインステージ企画オンデマンド部門」を新設する。またその旨を企画団体に告知した上で、部門変更の希望を受け付ける。

なおオンラインステージ企画生配信部門に参加することが不可能になり、オンラインステージ企画オンデマンド部門にも参加を希望しない場合は、企画辞退として扱う。

① 生配信部門

● 動画収録の援助

動画収録の際に外部のスタジオを使用する場合は、使用料の一部を学実委が援助する。

● 権利の確認

企画団体の提出するコンテンツについて、権利上の問題がある場合、学実委が企画中止・再編集等の対応をとる。また企画団体による権利確認の委託を受け付ける。その際学実委は、演奏する曲を企画団体に確認し、JASRAC⁶またはその他の権利者に申請する。また企画団体が各自で権利の確認をする場合、許可を得たことを学実委に証明してもらおう。その分について学実委は著作権料を負担する。

● 動画の回収

完成した動画は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じた上で USB メモリを用いて回収する予定であったが、緊急事態宣言発出に伴い、Google Drive・雙峰祭オンラインシステムを用いたオンライン上での回収に変更する。回収した動画は、学園祭当日に学実委が YouTube Live で配信する。当日のオンラインステージの管理・運営は情報メディアシステム局が担当する（詳細は「II.詳細 H 情報メディアシステム局」）。

⁶ 日本の著作権等管理事業法を設立根拠に、音楽著作権の集中管理事業を日本国内において営む一般社団法人。

- 企画実施日時

11月6日(土) 12:00~14:30

11月7日(日) 12:00~14:30

② オンデマンド部門

- HP作成・動画収録の援助

一般企画と同様に、各企画団体は原則 HP 作成マニュアル(詳細は「II.詳細 C.総務局」)に従い、各企画の作成及び提出を行う。企画団体が希望する場合には、学実委が企画ページに掲載する各企画の HP 作成を請け負う。その場合、学実委は事前に企画団体に提示したフォーマットに沿い、企画団体から提出された動画・画像・文章をもとに各企画の HP を作成する。また企画団体が動画を収録する際に外部のスタジオを使用する場合は、使用料の一部を学実委が援助する。

- 権利の確認

企画団体の提出するコンテンツについて、権利上の問題がある場合、学実委が企画中止・再編集等の対応をとる。オンデマンド部門への変更前に企画団体が学実委に権利の確認を委託していた場合は、学実委が JASRAC またはその他の権利者に申請する。また企画団体が各自で権利の確認をする場合、許可を得たことを学実委に証明してもらい、その分について学実委は著作権料を負担する。

- 各企画の HP の掲載

提出された各企画の HP は学実委が学園祭当日に企画ページに掲載する。当日の企画ページの管理・運営は情報メディアシステム局が担当する(詳細は「II.詳細 I.ステージ管理局」)。

③ 緊急事態宣言への対応

緊急事態宣言発出等により、動画の収録を中止したことで、使用する予定だったスタジオ等のキャンセル料がかかる場合には、スタジオ等の使用料と同様に学実委が一部を援助する。著作権料に関しても、楽曲・音源を実際に使用しなかった場合にも使用料が発生する場合には、その使用料を学実委が負担する。

6. 後夜祭における管理・運営

(1) 実施日時

リハーサル：2021年10月18日（月）18：00～21：00

本祭2日目：2021年11月7日（日）18：00～19：40

(2) 実施方法

後夜祭の直前や当日に緊急事態宣言等の発出により課外活動が制限され、対面での実施が不可能となった場合には、オンライン上での実施を予定している。司会者を学実委内から選出し、その衣装を予算にて計上する。

(3) 実施会場

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、会場を大学会館からつくば国際会議場大ホールに変更する。

(4) 実施内容

以下の内容について生配信を行う。

- オープニング
- 雙峰祭グランプリ 2021 結果発表
- つくばお笑いライブ 2021
- つくばコレクション 2021 結果発表
- 委員長挨拶
- エンディング

(5) 機材

照明や音響等の機材はつくば国際会議場の設備を借用する。また機材運搬に使用する車両の駐車に予算を執行する。

8. ステージ企画の公開終了管理

11月末に公開を終了する企画ページに掲載する各ステージ企画のHPの中で、早期での公開終了の申請があったものについて、連絡及び管理し、公開終了を行う（詳細は「II. 詳細 H.情報メディアシステム局」）。

J. 本部企画局

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

1. 学術部門
2. 装飾部門
3. 来場者参加型部門
4. 後夜祭部門
5. つくジェニックマップ

1. 学術部門

(1) 受験応援

① 実施日時

本祭 1 日目：2021 年 11 月 6 日（土）10：00～16：00

本祭 2 日目：2021 年 11 月 7 日（日）10：00～16：00

② 実施方法

本学の学生との相談会及び大学入試についての資料配付を行う。配付する資料は、公開型アカウント「LINE 公式アカウント」のアカウントを開設し、これを追加した来場者のみに共有を行う。相談会では学実委が相談員となり、Zoom を用いて行う。

□ LINE 公式アカウント

- 筑波大学学園祭 受験応援（ユーザー名：@494pzmsm）

(2) SNS を用いた宣伝活動

受験応援の一環として、Twitter アカウントを運用し、学術部門についての情報を広報宣伝する（詳細は「II.詳細 C.総務局」）。

2. 装飾部門

(1) フォトスポット計画

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、フォトスポット計画は行わない。

(2) コマ撮りアニメ

コマ撮りアニメーションを制作し、動画形式にて企画ページ上に公開する。制作用に各種粘土を購入するために予算を用いる。

(3) モザイクアート

モザイクアートを作成し、動画形式にて企画ページ上に公開する。制作用に各種粘土を購入するために予算を用いる。

3. 来場者参加型部門

(1) 脱出ゲーム

① 実施日時

本祭 1 日目：2021 年 11 月 6 日（土）10：00～19：00

本祭 2 日目：2021 年 11 月 7 日（日）10：00～17：00

② 実施方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、従来予定していた生配信は行わない。代替の企画として、脱出ゲーム内で公開予定の謎解き問題とその答えを企画ページ上で公開する。

(2) 交流所

Zoom のブレイクアウトルーム機能を用い、来場者のグループ分けを行い、雑談を楽しんでもらう。各グループ特定のテーマに沿った雑談をしてもらう。

① 実施日時

本祭 1 日目：2021 年 11 月 6 日（土）11：00～15：00

本祭 2 日目：2021 年 11 月 7 日（日）11：00～15：00

② 実施方法

Zoom を用いて開催する。

③ SNS を用いた宣伝活動

以下のアカウントを運用し、交流所についての情報を広報宣伝する。

Twitter

- 筑波大学学園祭 交流所（ユーザー名：@koryujo_tsukuba）

Instagram

- 筑波大学学園祭 交流所（ユーザーネーム：koryujo）

(3) 樽酒

今年度は樽酒振る舞いを実施しない。一昨年度に協賛を受けた酒蔵の方々との連絡を行うが、学実委からの予算の執行はない。

4. 後夜祭部門

(1) つくばお笑いライブ 2021

お笑い芸人2組の漫才とアフタートークを事前収録し、その様子を後夜祭内で配信する。

① 実施日時

事前収録：2021年10月9日（土）13：00～

後夜祭：2021年11月7日（日）18：30～19：00

② 実施場所

事前収録：吉本興業東京本部

後夜祭：つくば国際会議場

(2) つくばコレクション 2021

景品として予算を執行する。また、出演者へのケータリング代も予算に計上する。

① 実施日時

後夜祭：2021年11月7日（日）19:00～19：30

② 実施場所

後夜祭：つくば国際会議場

③ SNS を用いた宣伝活動

以下のアカウントを運用し、つくばコレクション 2021 についての情報を広報宣伝する。

Twitter

- TSUKUBA COLLECTION 2021（ユーザー名：@tsukucolle2021）

Instagram

- TSUKUBA COLLECTION 2021（ユーザーネーム：tsukucolle2021）

(3) 雙峰祭グランプリ 2021

① 実施日時

後夜祭：2021年11月7日（日）18：00～18：30

② 実施場所

後夜祭：つくば国際会議場

③ SNS を用いた宣伝活動

以下のアカウントを運用し、雙峰祭グランプリ 2021 についての情報を広報宣伝する。

□ Twitter

雙峰祭グランプリ（ユーザー名：@sohosaiGP2021）

5. つくジェニックマップ

つくば市のフォトジェニックな場所を紹介する。つくば市の様々な場所の写真を撮影し、新聞形式でつくば市のサイトに掲載する。またつくば市と共同で Instagram アカウントを運用し、つくばのフォトジェニックな写真を投稿する。学実委からの予算の執行はない。

□ Instagram

つくジェニック（ユーザーネーム：tsukuba_instagood）

K. 案内所運営部会

以下の業務に関する記述を追加・訂正する。

1.貸出教室の巡回

2.緊急時の対応

1. 貸出教室の巡回

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、教室の貸出を取りやめるため、今年度は貸出教室の巡回を行わない。

2. 緊急時の対応

学園祭期間中の緊急避難場所を以下の通り指定する。人型のマークが避難場所である。

